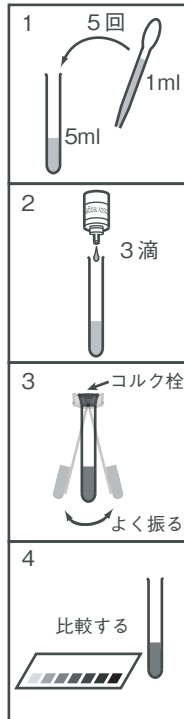


この度は aquamind laboratory pH assay kit (pH 測定キット) をご購入いただき誠にありがとうございます。ご使用にあたっては以下の使用方法に従い、注意事項をお読みになった上で、測定していただきますようお願いいたします。

### 測定方法

1. 水槽内の水で試験管内をすすいだ後に、付属のスプイトの 1 ミリリットルの線に合わせて 5 回水槽内の水を取り、試験管に入れます (合計 5 ミリリットルの水を入れます。)
2. 試薬を 3 滴、加えます。
3. コルク栓をして、よく振って試薬と水を混合させます。
4. 付属の pH 色見本シートと比較し、水槽内の水の pH を確認します。(反応時間による色の差はありませんのですぐに比較可能です。)
5. 測定後は直ちに試薬を捨て、試験管を水道水でよく洗って保管してください。



### pH とは・・・

pH (読み方は「ペーハー」とは、液体の酸性度またはアルカリ度を表す指数です。

純粋な水 (中性) はちょうど pH 7 を示します。

pH が 7 よりも小さい液体を酸性、pH が 7 よりも大きい液体をアルカリ性と言います。

魚により多少の違いはありますが、ほとんどの淡水魚は pH 6.0~8.0 前後の水を好みます。

実際はこの範囲内であれば生存にはほとんど問題ありません。

ただし、魚に適した pH 環境の方が魚は健康で長生きし、また体色もよくなると考えられます。

水草の場合も生育に最適な pH があり、ほとんどの水草は pH 6.5 前後が最適とされています。

自分の飼育している魚や水草がどの pH を好むかは、本や購入ショップにて調べてみてください。

魚の排泄物や餌の食べ残し、植物の老廃物などが蓄積すると pH は下がりやすくなり酸性側に傾きます。

また、カルシウムを含む大磯砂や珊瑚などを加えるとアルカリ性に傾きがちになります。

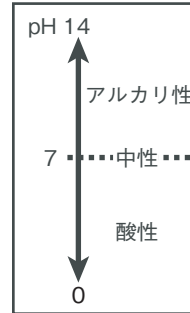
それ以外にも様々な要因により水槽内の水の pH は変化します。

排泄物などから発生したアンモニウムイオンは pH が高いほど毒性の強いアンモニアに変化します。また、pH が高いと水草の成長も悪くなりコケ (藻類) の発生につながりやすくなります。

pH が大きく 7 から外れていた場合は、水槽水の 1/3 から 1/2 程度を水替えるのが最も早い解決方法です。

日本国内であればほとんどの水道水は pH 7 に近い値を示しますが地域により異なります。普段から自分の家の水道水の pH を知っておくことはよい飼育環境の把握に役立ちます。季節によって水道の pH も変わる場合があります。pH に関して最も気を付けないといけないのは、大きく pH の異なる環境に魚を移動させる時です。

一度に大量の水替えを短時間で起こった際や、他で購入した魚を突然違う pH の水環境に移動させることは、魚にダメージを与え、時に pH ショックと呼ばれる現象で魚が死んでしまうことさえあります。



その場合、最も安全なのは、移動先 (交換先) の水と現在魚がいる環境の水の双方の pH を最初に測定し、その後ゆっくりと時間をかけて双方の水を混合させていき、pH を移動先 (交換先) の水の pH と等しくさせていくことです。たとえ最初の段階で移動前の pH が移動先の pH とが同一だった場合でも pH 以外の様々な物質の存在量が双方で異なるので、いずれの場合でも水合わせは慎重に行うことをおすすめします。

### より詳しい情報

ここに記載した情報よりもさらに pH に関する詳しい情報を WEB ページに記載しておきました。  
<http://aquamindlaboratory.com> をご参照ください。

マニュアル等をダウンロードできるユーザー専用ページもございますのでご利用ください。  
[http://aquamindlaboratory.com/user/user\\_main.html](http://aquamindlaboratory.com/user/user_main.html)



### 注意

- ・試薬の入った容器は、製品が入っていた箱の中、または直射日光の当たらない環境で保存してください。
- ・試薬を他の容器に入れ替えないでください。
- ・乳幼児の手の届くところに置かないでください。
- ・皮フに付いた場合はすぐに水でよく洗い流してください。
- ・目に入った場合は、すぐに水で洗い流し医師に相談してください。
- ・誤飲した場合は、すぐに大量の水を飲み、医師に相談してください。
- ・易可燃性物質を含むので、火気に近づけないでください。



試薬容器 (本体): PP  
試薬容器 (フタ): PP  
試薬容器 (ノズル): PE  
色見本シート 梱包: PE  
スプイト: PE



外箱、説明書、色見本シート

試験管: ガラス

箱内の緩衝材は主成分が環境に優しいコーンスターチであるため通常の可燃物として廃棄可能です。